

夙川 源流から御前浜へパート②訪問先の説明

2026年2月28日

1 西宮マリナパークシティ

1995年の阪神淡路大震災後から官民一体となって開発が進められ、海の駅でもある新西宮ヨットハーバーなどウォーターフロントの特性を生かし七つの街区には緑や公園をが配置され、1998年(平成10年)に街開きが行われた。電線が地中化され景観的にもすっきりして明るくきれいな街となっている

2 西宮市貝類館

常設の展示館です 見て、触れて、感じて下さい、石のように重い貝も手で触れます、2024年9月12日海の講座4回目で渡辺哲也氏の「西宮の小さな生物たち」を聴講しています

3 御前浜橋(跳ね橋)

大震災で通行不能となった西宮大橋の代わりに仮設橋として作られた、その後整備され1999年正式に開通 土・日・祝日には開閉されている

4 西宮砲台

幕末に黒船来襲を恐れ勝海舟の勧めで建設した砲台、大砲2門で全方向に発射可能で大阪湾を守る役割を担ったが、完成後試し撃ちしたところ、砲煙が内部に充満し実用に適しないと判明、一度も使われなかった

5 御前の浜と香櫨園浜

西宮神社の前にある浜としておまえ浜と呼ばれるようになった、明治40年に香櫨園浜海水浴場が開設され香櫨園遊園地から移設された音楽堂やローラースケート場があり大いに賑わった、これを期に香櫨園浜と一般的に呼ばれた。しかし1965年8月に海水浴場が閉鎖され元の御前浜となった

6 夙川河口の西宮回生病院

明治40年一般病院として阪神間唯一の総合病院として誕生、村上春樹の小説、野坂昭如のアニメ化に登場

7 葭原橋(よしはらばし)と村上春樹

幼少のころ父が夙川横の甲陽学院の国語教師をしており近所の香櫨園小学校に通っていた、その当時よく夙川に架かっていた葭原橋を行き来しており小説の中にこの橋が登場している、香櫨園小学校第一期卒業生

8 四つの橋が同名の夙川橋

阪神電車香櫨園駅を挟んで三つの橋並ぶ、さらに国道2号線と交差し夙川オアシスロード終点の夙川橋は1926年(大正15年)開通した当時の橋の欄干と親柱がそのまま残っている

9 片鉾池と香櫨園大遊園地跡

1907年(明治40年)この地一帯に約10万坪の広大な香櫨園大遊園地が開業する。動物園・博物館・音楽堂・日米対抗野球試合が行われた運動場・一番人気の50mのウォーターシュートがあった、当時は阪急電車が開通しておらず阪神香櫨園駅から人力車か徒歩で来園していた。

しかし6年後の1913年(大正2年)経営不振により閉館、以後閑静な住宅地に生まれ変わった

10 夙川沿いゆかりの作家

村上春樹、野坂昭如、遠藤周作、井上靖、織田作之助、宮本輝、小松左京、須田敦子

